

市の人口と予算(11月1日現在)	
人口・世帯( )内は前月比/前年同月比	
合計	= 171,941人 (+240/+2,733)
男	= 85,433人 (+124/+1,367)
女	= 86,508人 (+116/+1,366)
世帯	= 70,193世帯(+148/+1,668)
予算	
一般会計	= 497億1,625万5千円
特別・企業会計	= 406億8,674万7千円

## 身近なギャラリーに出かけ、 心豊かに芸術の秋を楽しみませんか

特集：流山のギャラリー



市役所第1庁舎1階にある市民ギャラリーでは、年間を通して美術工芸や書画、俳句や写真などの作品を展示しています。今月は、11月28日まで流山市展受賞作品展Ⅲ(洋画、工芸)を展示中

余暇の楽しみ方は人それぞれですが、心の豊かさを求めて芸術鑑賞やさまざまな創作活動に親む方々が増えています。

市では、杜のアトリエ黎明や生涯学習センター、博物館など、市民の皆さんの作品発表の場を設けていますが、このほか市内には、民間ギャラリーも数多くあります。自作の芸術品を展示したり、貸しスペースとして開放しているギャラリーなどがあり、また、古い建物を利用していたり、カフェがあったりとその表情もさまざまです。

秋の一日、ギャラリー巡りの流山散歩などいかがでしょうか。今号では、市内にある主なギャラリーを紹介します。

### 杜のアトリエ黎明

流山美術運動発祥の地を、市民の作品発表の場として整備

門を入ると緑濃い庭に迎えられ、先に続く道に歩を進めれば、日常とは違う空気と時間に包まれます。ここは洋画家・笹岡一氏とその妻で画家・歌人の秋元松子氏のアトリエがあった場所。戦後、流山美術運動の波はここから起こり広まって行きました。芸術に親しみ、創作に心血を注いだ両氏の意味を受け継ぎ、市民の皆さんの創作活動の拠点として、作品発表の場、あるいは美術作品に親しむ場としてご活用ください。



四季折々の自然を楽しむ庭園

●今後の予定：開催中～11/16日「種山二人展」(油彩画)、11/18日～22日「こまちや展」(絵画、写真など)、11/24日(振休)～30日「丸山東平絵画作品展」、12/2日～7日「三條栄子作品展示会」(イラストなど)、12/9日～25日「杜のアトリエ黎明のクリスマス」(プリザーブドフラワー、写真)、平成27年1/1日(祝)・1/4日～18日「新春企画展・(仮)秋元松子展～和歌と絵画と～」

〒流山6-562-2 ☎9:00～17:00

▶休館日：月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始 ▶入場料：無料(催事により有料) ▶駐車場：有 ▶貸し出し：1日510円(流山市外在住の場合倍額。入場料などを徴収する場合は1.5倍)

☎一茶双樹記念館 ☎7150-5750

URL [http://www.issasojyu-leimei.com/leimei/leimei\\_index.html](http://www.issasojyu-leimei.com/leimei/leimei_index.html)



庭園を眺めながらテラスでお茶も



ティーテーブルを設けたギャラリースペース

### 市立博物館

流山の歴史・民俗資料を常設。テーマに沿った企画展も

流山から出土した旧石器時代の石器、縄文時代の土器や古墳時代の埴輪など、この地に人が暮らした約3万年前からさかのぼり、流山の歴史をたどることができます。「白みりん発祥の地」「新選組流山に入る」など13のテーマに分け、当時の貴重な資料が展示されています。また、第2展示室は企画展会場となっており、流山に関連した幅広いテーマを取り上げ紹介しています。第2展示室は市民の方にもお使いいただけます。



まるで美術品のような埴輪



昭和30年代に建てられた江戸川台団地の住宅を再現

●今後の予定：開催中～12/7日「流山の地名を歩く」、12/16日～平成27年2/15日「通運丸で結ばれた関宿・野田・流山―海運へのターニングポイント―」



企画展「流山の地名を歩く」の展示品

〒加1-1225-6 ☎9:30～17:00 ▶休館日：月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始

▶入場料：無料 ▶駐車場：有 ▶貸し出し：無料。貸し出しは2週間まで。※窓口のみの受け付け

☎7159-3434 URL <http://www.city.nagareyama.chiba.jp/life/22/184/>

### 生涯学習センター



市民の創作活動発表の拠点

第1・2ギャラリー、小ギャラリーの3つのギャラリースペースを有する生涯学習センター。ギャラリーは生涯学習センターで開講している講座の受講生による作品発表など一般利用のほか、センターが主催する企画展の会場にもなっています。

●今後の予定：11/20日～26日「幸せのフォトクラブ記念写真展」、11/27日～12/3日「フォトサークル陽だまり写真展」、11/28日～30日「子ども絵画造形教室アトリエてんとうむし」、11/21日～25日「祭りの会」(水彩画)、11/27日～12/1日「墨真会」(水墨画)、12/8日～12日「流山水彩展」(水彩画)、12/13日～21日「夢絵の会」(絵画) ※初日・最終日は開催時間の変更あり。12/17日は休館。

〒中110 ☎9:00～21:00 ▶休館日：第3水曜(祝日の場合は翌日)、年末年始

▶入場料：無料 ▶駐車場：有 ▶貸し出し：1日1,020円～(小ギャラリー)

※1年先まで予約可。窓口のみの受け付け

☎7150-7474 URL <http://nagareyama-shougaigakushucenter.jp/>



## 利根運河交流館

### 利根運河に関する情報を展示

利根運河の歴史と自然に関する資料の展示、企画展では利根運河にまつわる作品や地域の方の作品を紹介・展示しています。



河川に関する貴重な資料もそろそろ

●今後の予定:開催中～11/29(土)「～流山、運河癒しの風景～飯野征男パソコン・水彩画展」、12/11(木)～平成27年1/31(土)「石栗照平画展～運河の大自然に舞いあがれ!～」

〒西深井836 ☎9:00～17:00  
 ▶休館日:月・火曜(祝日の場合は翌日)、年末年始 ▶入場料:無料  
 ▶駐車場:なし ▶貸し出し:要相談  
 ☎7153-8555  
 URL: <http://toneungakouryuukann.web.fc2.com/>



### レンタサイクルでギャラリーめぐり

利根運河交流館では、レンタサイクル(4時間まで250円、4～8時間500円)の貸し出しを行っています。「ギャラリー平左衛門」や「割烹新川 小さなギャラリー」など、近隣のギャラリーめぐりをしてみたいかがでしょうか。



# ギャラリーめぐりで 流山散歩

## ③ ギャラリー紫焔窯 (新ギャラリーは来年1月オープン)

### 流山の芸術活動の拠点となるギャラリー運営を

約30年にわたり、流山で創作活動を続けてきた陶磁器作家・田口佳子さん。独自の釉薬から生まれる紫色が特徴で、それが「紫焔窯」の名の由来となっています。陶芸教室を主催しつつ、芸術・文化の発信もしていきたいという思いから、地域の人たちが陶磁器作品に触れられる場をギャラリーとして開放し、自らの作品を展示してきました。現在、新しいギャラリー「ふくろうの森陶房」を建設中です(来年1月開館)。



●展示ジャンル:陶磁器作家・田口佳子さんの作品ほか ●今後の予定:平成27年1月「ふくろうの森陶房オープン作品展」

〒西深井276 (新ギャラリーオープンまでは西深井陶房で展示)  
 ☎9:30～17:00 ▶休館日:日曜 ▶入場料:無料 ▶駐車場:有  
 ▶貸し出し:なし ☎7154-9656 (西深井陶房)  
 URL: <http://www.geocities.jp/shiengama/>

### 新ギャラリー ふくろうの森陶房 (平成27年1月開館)

〒東初石5-146 ☎9:30～17:00 ▶休館日:なし  
 ▶入場料:無料 ▶駐車場:有 ▶貸し出し:なし  
 ▶備考:年内の問い合わせは西深井陶房(上記)へ



## ① ギャラリー平左衛門

### 築120年の蔵のギャラリーでアート作品に親しむ

利根運河を臨む立地。竹林と梅の古木のある敷地に、明治27年(1894年)に建てられた蔵を改装したギャラリーがあります。天井には当時のままの太い松の梁がはしり、白い漆喰の壁に心が和みます。絵や写真などの展示のほか、クラシックギターの演奏やライブなども定期的に行われることもあり、蔵の中は音響効果も抜群だそうです。



庭の竹林でライブ演奏が行われることも

●展示ジャンル:絵画、書、写真、陶芸ほか ●今後の予定:11/22(土)・23(日)生徒書道作品展「心を聞く」、11/27(木)～30(日)・12/4(木)～7(日)「蔵展・秋」(3人のアーティストの展示・販売。陶芸、ビーズジュエリー、CGアートなど) ●その他:コンサート・ライブも頻りに開催(11/16(日)「津軽三味線ライブ」)。「茶房さわ」を併設。

〒東深井431 ☎10:00～16:00 ▶休館日:月・火・水曜  
 ▶入場料:催事による ▶駐車場:有  
 ▶貸し出し:1日12,000円、または売り上げの30%。その他要相談  
 ☎7153-9215 URL: <http://www.ac.auone-net.jp/~h-zaemon/>



## ④ 割烹新川 小さなギャラリー

### 地域の方たちに気軽に立ち寄っていただきたいスペース

「運河を散歩する人たちが足を休める場所がない...」。そうした声がかきかけとなって、今年8月にオープンしました。場所は明治時代から続く割烹旅館「新川」の敷地内(現在は割烹のみ)。門を右側、物置になっていた蔵を利用したスペースに利根運河の写真や絵を並べ、気軽に入れるようにという心づかいから「小さなギャラリー」としました。今後は地域の方に開かれたスペースとして、利根運河のイベント会場や展示などに利用していく予定です。



●展示ジャンル:写真ほか

〒西深井805 ☎6:00～20:00  
 ▶休館日:月曜(祝日の場合は翌日)  
 ▶入場料:無料 ※自由にご覧ください。 ▶駐車場:有  
 ▶貸し出し:なし ☎7152-1008



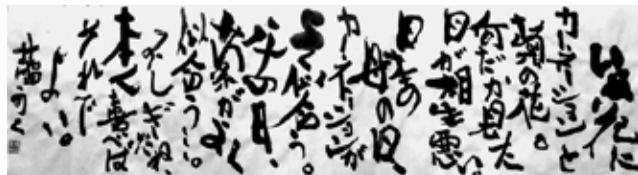
## ② 書道芸術館

### 独自の書の世界を追求した渾身の作品が並ぶ

書家・倉田信岳さんが、芸術としての書を追求してきたその軌跡を一望することができます。一般的な書から、中国の古典にならった書、活字に独自の表情を持った書、詩を書きつけた書などが並び、その墨色の世界に圧倒されます。芸術とは「人まねをしない。どこにもない、だれもやっていないものを創り出す」。これを信念として、まさに倉田書体と呼べる独自の書体を生み出し、平成10年「創作 書藝字典」に続き、平成26年は「独創 ユーモアな、かなに漢字交り(その先私は知らんぷり)」を世に初公表するに至った書の世界をご堪能ください。



大正14年生まれ。35年間、書にける情熱は変わらない



●展示ジャンル:倉田信岳さんの漢字・かな・ユーモアで素朴な調和体

〒東深井451-117 ☎毎月1日～10日の10:00～16:00  
 ▶休館日:毎月11日～月末 ▶入場料:無料 ▶駐車場:有 ▶貸し出し:なし  
 ▶備考:来館の際は前日までに要電話連絡 ☎7153-1871



## ⑧万華鏡ギャラリー 寺田園茶舗 見世蔵

明治時代の建物の中で見る  
万華鏡のきらめき

明治時代より、店舗兼住居として使われてきた見世蔵を利用した万華鏡ギャラリー。流山市在住の万華鏡作家・中里保子さんの作品を中心に、さまざまな作家の万華鏡約100点を展示・販売しています。繊細な細工を施したもの、個性的な形のもの、いずれもその幻想的な美しさに心が奪われます。もともと、お茶を販売していた店内には、200年前の茶壺や茶筒なども飾っており、新旧入り交じった世界を楽しめます。



万華鏡作家・中里保子さんの作品



展示ジャンル：万華鏡、茶舗で使われていた道具 ほか 今後の予定：11/19(水)～12/21(日)「第5回世界のきらめき万華鏡展」

流山2-101-1 開10:00～17:00 ▶休館日：月・火曜（祝日開館）  
▶入場料：無料 ▶駐車場：なし ▶貸し出し：要問い合わせ 図☎7103-2817  
URL [http://www.issasaju-leimei.com/misegura/misegura\\_index.html](http://www.issasaju-leimei.com/misegura/misegura_index.html)

## ⑤ギャラリーぶらっと・えにし

オーナーの作品のほか  
木版画家・加藤八洲の作品を展示

江戸川台駅西口から歩いて2分。ギャラリーの名前には、「ぶらっと立ち寄り、みんなの縁がひろがりますように」という思いが込められています。ここではオーナーの矢吹浩二さんの絵の師匠でもあった、明治生まれの木版画家・加藤八洲のコレクションを見ることが出来ます。異国の教会、エキゾチックな衣装に身を包んだ女性などの作品が常時展示されています。駅から近く、絵画や写真のグループ展などで自分の作品を飾る場としても適しています。



矢吹さんは建築のスケッチ画を得意としている



加藤八洲「歌姫」(1974年作)



展示ジャンル：木版画・加藤八洲コレクション、絵画、写真 ほか 今後の予定：12/5(金)～12/23(祝)「大正ロマン・昭和モダン そして戦後の希望の時代—近代建築と女性像」(作家・矢吹浩二)

流山江戸川台西2-183-2 開11:00～18:00 ▶休館日：水曜 ▶入場料：無料  
▶駐車場：有 ▶貸し出し：1日8,000円、6日間36,000円。その他要相談  
図☎7103-5614 URL <http://buratto-enishi.on.omisenomikata.jp/>

## ⑨ギャラリーよし

日本全国から集まる  
作家たちの作品に触れる

オーナーの小坂義弘さんが、日本全国を歩いて集めた陶磁器を展示・販売する常設スペースと、作家作品を並べる企画展スペースからなるギャラリーです。特に後者では「地域の人たちに、ふだん見られないものを見てほしい」と、流山にいながらにして、日本全国の作品を手にとることができるよう、オーナー自らが作家を開拓し作品展を企画。約十数年におよぶその実績から、ほぼ途切れることなく新しい作品展が催されています。



散歩の途中でギャラリーに立ち寄る方も多い



展示ジャンル：陶器、磁器、ガラス、土仏、染色作品 ほか 今後の予定：開催中～11/24(振休)「澤克典・信楽焼展」、11/29(土)～12/21(日)「玉澤みき・染付の器展」

流山4-1693-2 開11:00～19:00 ▶休館日：不定休 ▶入場料：無料  
▶駐車場：有 ▶貸し出し：なし 図☎7157-8144  
URL <http://www.otera.net/yoshi/> FB [facebook.com/galleryyoshi](https://www.facebook.com/galleryyoshi)

## ⑥蔵日和

流山を描いた「切り絵行灯」の  
専門ギャラリー

蔵日和は、「流山本町江戸回廊切り絵行灯ギャラリー」として開放されています。飯田信義さんの切り絵、長谷部年春さん制作の行灯の原型などが飾られ、「近藤勇陣屋跡」「江戸川の風景」のミニ行灯も販売しています。また、市内の切り絵行灯の位置を記した「切り絵行灯絵図」が紹介されており、これを見ながら切り絵行灯を探して歩いてはいかがでしょうか。



展示ジャンル：流山市の風景を描いた切り絵と行灯

流山1-4 開9:30～16:00 ▶休館日：月曜（祝日の場合は翌日）  
▶入場料：無料 ▶駐車場：有 ▶貸し出し：要相談  
図蔵日和☎7192-7954/丁子屋栄☎7192-7953

## ⑩天目窯

天目茶碗などの和陶器をはじめ、  
洋磁器もそろう

陶芸家・白石晃峰さんの私設ギャラリー。茶道で使われる天目茶碗には、釉の変化によって面に「曜変」「結晶」と呼ばれる独特な景色が現れます。また「木の葉天目」は木の葉をおいて焼いた茶碗で、白石さんはこれらの技法を研究し作品として発表。この他にも有節萬古焼、伊賀焼などを研究・復刻し、そこから独自の作陶の道を拓いています。このほかに白石さんの姉・房子さんによる、白磁器にポーセリンアートと呼ばれる絵付した洋食器も並び、和洋陶器・磁器を楽しめるギャラリーです。



「木の葉天目」の陶器



展示ジャンル：陶芸家・白石晃峰さんの作品、ポーセリンアーティスト・白石房子さんの作品

流山後平井85 開平日9:00～11:00、土・日曜、祝日9:00～17:00  
▶休館日：なし ▶入場料：無料 ※来館時はインターホンでお声掛けください。  
▶駐車場：なし ▶貸し出し：なし 図☎7150-7339

## ⑦蔵のカフェ+ギャラリー灯環

日常生活を  
豊かにしてくれる物を提案

カフェを開くのが長年の夢だったオーナーの秋元由美子さんは、「最初から、好きな作家さんの作品を展示するスペースも作りた」とイメージしていた「そうす」。平成24年に明治時代の蔵を改装してオープンし、お店の2階がギャラリースペースとなっています。これまでに陶器や染色作家による作品展のほか、地域の方たちの作品発表の場として利用されています。日常生活を豊かにする、すてきな物たちを提案してくれるギャラリーです。



展示ジャンル：陶器、染色作品、絵画、写真、手芸 ほか 今後の予定：開催中～11/16(日)「飯田信義切り絵展」、12/5(金)～7(日)「草花盆栽展&クリスマスリース」、12/13(土)～21(日)「フランス額装、額縁展」

流山1-155 開10:30～17:30 ▶休館日：月・火曜（祝日営業）  
▶入場料：無料 ▶駐車場：有 ▶貸し出し：1単位5日30,000円と売り上げの一部。日貸し、時間貸しなど要相談。※ギャラリーのみの利用可  
図☎7158-0221 URL <http://kuratowa.com/index.html>

### ⑭まめた珈琲

オーナーの目によって  
選び抜かれた作品が並ぶ

生の豆を仕入れ、焙煎機で自家焙煎した豆を使って丁寧にいれる珈琲は、市外からもわざわざ飲みに来られるお客さんがいるほど。一方、お店の奥にあるギャラリースペースは、やはりこのスペースだけを目標にやってくるお客さんがいるといいます。「珈琲をお飲みになれない方もいて、店を横切り一直線」と、店主は笑います。常設は作家ものの陶器や藍染のストール、籠バッグ、アクセサリなど。店主の目になつた作品を展示・販売しています。



展示ジャンル：陶器、染色、バッグ、アクセサリ ほか

〒松ヶ丘4-514-36 電話12:00~19:00  
休館日：火曜、第1・3水曜 ▶入場料：無料 ▶駐車場：有  
貸し出し：6日間から(料金など詳細は、お問い合わせを)  
電話7145-8575  
URL http://www.mameta-coffee.com/



### ⑪アトリエ蔵

新しいまちの  
コミュニティの場として

オーナーの岩佐哲夫さんは区画整理で現在の場所に転居することになり、家を新築するにあたり「新しいまちにコミュニティの場としてギャラリーがあれば、人が集い、会話が生まれるのではないかと考えたそうです。そうしてできたのが、数寄屋造りの母屋に寄り添う蔵のギャラリー。写真が趣味だったことから、写真の展示に向けたスペースとして設計しました。プロ級の腕前を持つ自身の作品の個展のほか、地域の人たちの作品発表の場として活用されています。



岩佐さんの作品

展示ジャンル：写真、陶芸、手芸、絵画 ほか

〒市野谷663-1 電話11:00~18:00 休館日：水曜 ▶入場料：無料  
▶駐車場：なし ▶貸し出し：1日2,000円(半日半額) 電話7158-2602



### ⑮ギャラリー愉 YOU

扉を開ければアート鑑賞から  
触れ合いの輪が

地域の大人の遊び場。そんな表現がふさわしいギャラリーです。生涯学習センターで開講している教室の作品発表、手芸などのグループ展、写真や絵画展の場として、幅広く利用されています。自身、写真や陶芸が趣味だというオーナーの新井洋美さんは、ギャラリーの運営について「ここで作品を見て、言葉を交わし、地域の人たちが触れ合うきっかけになれば。まずは扉を押して入ってきてほしい」と話してくれました。ギャラリー中央に置かれた大きなテーブルは、そんな想いを反映しています。



展示ジャンル：絵画、水墨画、写真、手芸、陶芸、書道 ほか 今後の予定：開催中~11/22(土)「足原登志代作品展」(書道、水墨画、写真)、11/18(火)~30(日)「手づくり作品展」(手芸)、12/6(土)「手づくりバッグ展」「ねこちゃん展」(写真)「コンサート アントニオ・ワルテットと共に(弦楽四重奏)」

〒南流山8-2-19 電話9:00~16:00 休館日：月曜  
▶入場料：無料(企画によっては有料) ▶駐車場：なし  
▶貸し出し：1日500円 電話7159-7764



### ⑫おおたかのもりの小さなギャラリー

日本全国の土鈴1,500点の  
コレクションは圧巻

昭和40年代に建てられた木造平屋の建物に手を加え、「自分の絵を飾ってみようと思って始めた」とオーナーの角田春夫さん。そのうちに友人知人が作品を持ち込み、趣味でこつこつ作品を作っている人が気軽に発表する場に発展。また「引き取ってほしい」と集まった土鈴は1,500点を超え、今では小山小学校の児童が校外学習に訪れます。各地方の祭りや風俗をつつした土鈴は一つとして同じものはなく、手に取ってみると「コロコロ」と優しい音がします。



佐賀県唐津市のお祭り「唐津くんち」の曳山を土鈴にしたもの

展示ジャンル：土鈴、絵画、版画、写真、楽器、古裂、手芸 ほか 今後の予定：開催中~11/16(日)「歌川広重・東海道五十三次展」

〒十太夫18-61(大堀川沿い) 電話10:00~16:00  
休館日：月~木曜(金~日曜開館) ▶入場料：無料 ▶駐車場：なし  
▶貸し出し：13日間3,000円 電話03-3895-3814



### 井崎市長からのメッセージ



流山市長 井崎 義治

市内の森や林では、木々が紅く色付き始めています。紅葉に彩られる秋は芸術の季節でもあります。今月1日から、生涯学習センターや文化会館で開催中の第60回文化祭には、さまざまな創作活動に親しむ市民の方々が、絵画や写真、華道などの力作を展示されています。

また、市内には今回紹介しました民間ギャラリーも多々あります。この秋、流山市内のギャラリー巡りで、文化・芸術をお楽しみください。

数開設されています。全国の工芸作品や市内陶芸家の作品、切り絵、書など各ギャラリーで特徴があり、また、明治時代の蔵を使うなど建造物そのものが素晴らしいギャラリーもあります。こうした中、市では、あらゆる世代の方が文化芸術活動に参加しやすく、市内外での交流活動を推進しようとして、「流山市文化芸術振興条例」の制定に向け、12月議会に条例案を提出する準備を進めています。

### ⑬ホビーハウス・コネール

地域の人と人、  
人と作品をコネクションする場に

定年退職された渡辺邦洋さんご夫婦は、人の集まる「場」を作りたいと、住居隣にギャラリーを建設。五角形が特徴の建物は、パンづくりやそば、陶芸の教室にもなっています。「コネール」はパンやそば、土を「こねる」と、コネクション(つなげる)の意味をかけたもの。名前にも遊び心があふれており、地域の方たちの作品発表の場となっています。また、「地域の作家を発掘し、アマチュアでも良い作品には光をあてたい」との思いから作品を収集し、ホビーハウス・コネールから徒歩1分の場所に展示館「ギャラリー・コネール」をオープンしました。



展示ジャンル：絵画、陶器、写真、手芸 ほか 今後の予定：11/16(日)~23(日)「第10回企画展・秋の日を楽しむ」※会場は「ホビーハウス・コネール」の近くにある「ギャラリー・コネール」(野々下4-831-16)。

〒野々下4-830-45 電話9:00~17:00 休館日：日曜 ▶入場料：無料  
▶駐車場：なし ▶貸し出し：半日1,000円(4日以上の単位で)  
電話7144-9477 URL http://www.1.k2.koalernet.ne.jp/kyn83045/

